

週間感染症情報

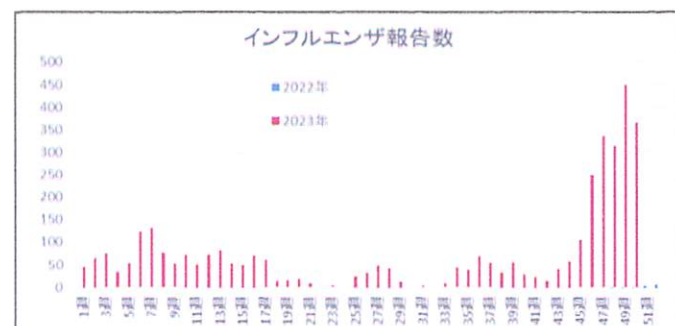
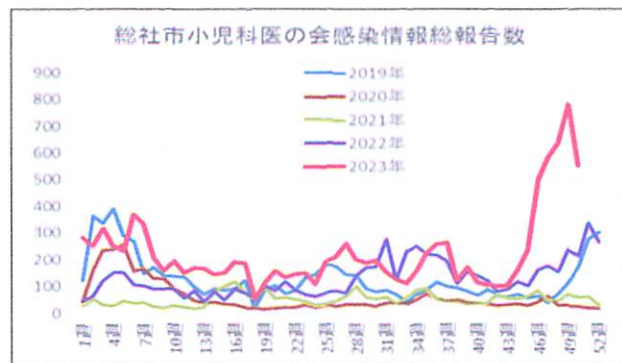
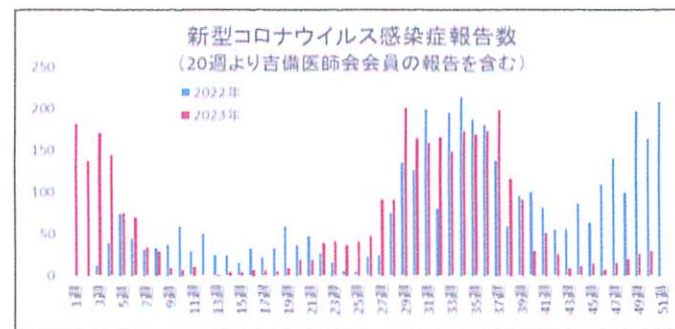
2023年48-50週 2023年11月27日より2023年12月17日まで

48週 49週 50週

麻疹			
風疹			
水痘(みずぼうそう)	2		
ムンプス(おたふくかぜ)			
百日咳			
溶連菌感染症	25	16	14
手足口病			1
ヘルパンギーナ			
伝染性紅斑			
感染性胃腸炎	44	63	49
ロタウイルス(再掲)			
便アデノウイルス(再掲)			
突発性発疹		1	1
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	1	
ヘルペス性口内炎			
アデノウイルス感染症	32	35	25
RSウイルス感染症			
マイコプラズマ感染症			
ヒトメタニューモウイルス			
インフルエンザ	314	449	365
インフルエンザ A	312	449	365
インフルエンザ B	2	0	0
新型コロナウイルス感染症	20	26	29

48~50週の3週間の報告です。新型コロナウイルス感染症はじわじわと増加しています。今後人流の増加に伴い流行となる可能性が高いです。インフルエンザは45週から報告数が急激に増加し、市内全域での大きな流行になっています。しかし、49週の449例をピークに減少傾向です。23日より冬休みに入るので例年通りであれば、一度終息すると予想されます。AH3とAH1 pdm09と2種類のウイルスが流行しているようでA型に2回患する例もみかけます。B型の報告はほとんどありませんが、中国などではB型の流行が報告されており、年明け後の流行が心配されます。嘔吐から始まるノロウイルスと思われる胃腸炎が増えてきました。アデノウイルス感染症の報告も続いています。左下のグラフは、小児科医の総報告数です。例年は6500~7000例です。2020年~2021年にかけては年間3000例以下でした。2023年は11000例を超えています。一気に付けが回ってきたようです。

医療機関も休みに入ります。受診が困難になります。
 体調不良の場合は休み
 手洗い・換気に努めて下さい。
 密な環境・公共交通機関では
 マスクの着用をぜひお願いします。
 周囲に感染を広げず、楽しい年末年始をお過ごしください。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)